

9月の園だより



令和元年 8月 30日
社会福祉法人大東福祉会
千 浜 保 育 園

8月に入り猛暑日が続いていますが、夕日が沈む頃には心地よい風が吹き、秋の訪れを感じさせてくれます。日中は時間の配慮をしながら、水遊びやプール遊びをしました。ひよこ組、うさぎ組、ぱんだ組は、シャワーやプールでの水の心地よさを感じながら、水遊びを楽しみました。きりん組、らいおん組は城東保育園の大きなプールを楽しみにし、できたことを見せ合ったり、友達と協力し合って波や流れるプールを作り、水の変化や感触を楽しみました。顔付けや浮かぶこと、泳ぐことにも挑戦し、プール遊びを満喫していました。ぱんだ組も2回城東保育園のプールに入ることができ、プール遊びを楽しむことができました。プールでは、楽しさだけでなく、挑戦したり、頑張る気持ちをもって取り組み、心も体も大きく成長することができました。

9月からは体を動かして遊ぶ楽しさや、皆で気持ちを合わせ取り組む活動を取り入れながら、運動会へ向けて楽しく進めていきたいと思えます。また、夏の疲れが出る時期ですので、体調にも留意しながら、生活リズムを整えて過ごしていきましょう。

【保育の基本目標】心身共に調和のとれた豊かな人間を育てる

【園目標】元気に遊ぶ子（丈夫な体・豊かな心・強い意思）

【9月のねらい】

- | | |
|-------------|--|
| ひよこ組（0.1歳児） | ・夏の疲れに留意し、一人ひとりの体調の変化に気を付けながら健康に過ごす。 |
| | ・散歩や戸外遊びをしたり、暑い日には水に触れたりしながら遊ぶ。 |
| うさぎ組（2歳児） | ・保育者や友達と体をたくさん動かして遊ぶ。 |
| | ・身の回りのことを自分でできたことを喜ぶ。 |
| ぱんだ組（3歳児） | ・保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 |
| | ・身近な自然に触れたり、遊んだりして楽しむ。 |
| きりん組（4歳児） | ・友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 |
| | ・身近な秋の自然に触れ、季節の変化を感じたり遊びに取り入れたりする。 |
| らいおん組（5歳児） | ・友達と一緒に共通の目的をもったり力を合わせたりしながら運動遊び等を楽しむ。 |
| | ・身近な生き物や自然に興味や関心をもち、触れて遊ぶ。 |

《地域の皆様に支えられて…》

昨年度まで畑でお世話になっていた大倉さんから、すいかをたくさん頂き、7日にすいか割りをしました。毎年、楽しみにしている子どもたちは「すいか、割れるかな!？」とやる気いっぱい。友達や先生たちの声を頼りにすいかまでたどり着くと「エイ!!」と思いきり棒で叩いていました。割ったすいかを大倉さんが切って下さり、みんなで美味しく頂きました。保護者の皆様にはかぶと虫やザリガニ、水鉄砲等も頂き子どもたちも大喜びです。ありがとうございました。



9月の予定

日	曜日	園内行事	日	曜日	園内行事
1	日		16	月	
2	月		17	火	
3	火	もぐもぐ講座	18	水	発育測定
4	水	総合防災訓練（引き渡し訓練）13：30～14：00	19	木	
5	木		20	金	デイサービス誕生会（らいおん組）
6	金	茶道教室（らいおん組）	21	土	
7	土	奉仕作業 クラス懇談会（ぱんだ組・らいおん組）	22	日	
8	日		23	月	
9	月		24	火	
10	火	祖父母参観会	25	水	もぐもぐ講座
11	水	防犯訓練	26	木	誕生会
12	木	特養訪問（らいおん組）	27	金	
13	金		28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	

《10月の保護者に関する予定》

- ☆5日（土） 運動会（今年度から体力面等考慮してひよこ組は参加なしとさせていただきます） 8：30～
- ☆8日（火） ドローンによる写真撮影（園児全員参加） 予備日 10日（木）
- ☆11日（金） ミニ遠足（らいおん組） 保育参加（きりん組・らいおん組）
- ☆26日（土） 親子クッキング（らいおん組 保護者）
- ☆30日（水） 保育参加（きりん組・らいおん組）

〔引き渡し訓練〕・・・4日

- ・大浜学園区全体での訓練となります。引き渡しの時間は13時30分～14時までです。千浜小学校3階までお迎えをお願いします。

〔奉仕作業・クラス懇談会〕・・・7日

- ・ぱんだ組、らいおん組の保護者の方をお願いします。
- *時間 8：30～10：30 *内容 園庭、畑の草取り・砂場の消毒・窓拭き等
- ★クラス懇談会 10：45～

〔祖父母参観会〕・・・10日

- ・園児の祖父母の方に来て頂き、お孫さんの園での様子を見て頂いたり、一緒に遊んでもらったりします。当日は、ミニ発表会や給食試食も予定しています。持ち物等手紙で確認して下さい。

《飼育物とのかかわりの中で》

夏の間、子どもたちが捕まえてきたり、頂いたかぶと虫やザリガニを各クラスで飼育しています。始めはどうやって触れたらいいのか興味はあるのに戸惑う姿も…。「ここを持つといいよ」と大きいクラスの子が持ち方を教えてくれたり、異年齢児のかかわりの中で一緒に触れたりすることでザリガニやかぶと虫と小さいクラスの子も仲良くなることができました。様々な身近な生き物と触れる中で自然に親しみ、命を大切に育てていきたいと思えます。